--------1月29日---------　2024年

※ 今週のアウトルック(1/29～2/2)

先週は各通貨ペアとも狭いレンジ内での動きとなりました。
もう一段上のレンジに円安ドル高が進もうとする動きも見られましたが、
レジスタンスが強く作用しているようです。
今週は、木曜日早朝のFOMC、FRB議長会見、金曜日には米国雇用統計の発表と
注目される経済指標が多く、結果次第では大きく動き出すこととなりそうです。

先週のドル円は、147円台から148円にかけての狭いレンジ内の動きで終始しました。
149円付近のレジスタンスが強く作用していることと、今週の経済指標発表待ち
といった所が強いのかもしれません。
今週は、FOMC、米国雇用統計発表などが予定されており、
結果次第ではどちらかへ大きく動き出す可能性がありそうです。
FRB議長の会見や米国雇用統計の発表直後には大きく動きそうですが、
その後、通常とは別の解釈で市場が動き出してしまうこともあるので、
発表後の動きには注意が必要なように思います。

ドル円の予想レンジは145円から152円です。

先週のユーロも、水曜日に160円から162円付近の狭いレンジ内の動きに
終始しました。
今週は、FOMCと米国雇用統計の発表に大きく影響されそうですが、
ユーロドルが1.08を割り込んでしまった場合には、ユーロ円も急落に対する
警戒が必要なように思います。

ユーロ円の予想レンジは155円から165円です。

ポンド円も先週、狭いレンジ内での動きに終始しました。
今週はキッカケさえあれば、189円から190円にかけてのレジスタンスブレイク
へ向かう準備は整っているように思います。
FOMC、米国雇用統計発表後の動きには注意が必要です。

ポンド円の予想レンジは184円から192円です。

NK225がやや下落トレンド、DOWが4万ドルへ向かう動きが強くなっています。
今週の経済指標の発表でどのような変化があるのか、注目が集まります。

＊免責事項＊
当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。